さいたま市内2公園(与野公園等)の公民連携事業に関する サウンディング型市場調査 結果概要

令和3年9月30日

さいたま市都市局都市計画部都市公園課

1. 調査目的

さいたま市では、公園の魅力向上や賑わい創出のための公募設置管理制度(Park-PFI)を活用した公民連携事業を推進するため、与野公園及び、(仮称)埼玉県立総合教育センター跡地公園について具体的な事業方針を定めました。

本調査は、具体的な事業方針を定めた上記2公園の事業方針について民間事業者の皆様との更なる対話を進め、当該公園の魅力向上のアイデアや参入しやすい公募条件等を把握することで、 今後の官民連携による公園の魅力向上に向けた事業者の公募に活かすことを目的に実施しました。

2. 調査スケジュール

実施要領の公表	令和3年7月5日(月)
説明会の開催	令和3年7月16日(金)
サウンディングの実施	令和3年8月23日(月)~8月25日(水)、9月1日(水)

3. 参加事業者

本事業に関心を有する15者と対話を行いました。主な参加事業者は下記のとおりです。

イオンモール株式会社、株式会社内田緑化興業、かたばみ興業株式会社、西武造園株式会社、 タイムズ 24 株式会社、大和リース株式会社、株式会社内藤ハウス、

日本コンベンションサービス株式会社、株式会社日比谷アメニス、株式会社武蔵野銀行、

ランドスケープ経営研究会、路地裏ガレージマーケット 他

※五十音順·敬称略

4. サウンディング結果概要

事業者との個別対話の結果、以下の意向を把握しました。

【参入意向】

- ・与野公園での Park-PFI や指定管理等の公民連携事業に対し、12 者が参入意向を示した。
- ・(仮称)埼玉県立総合教育センター跡地公園での Park-PFI や指定管理等の公民連携事業に対し、 9者が参入意向を示した。

【主な公募条件に関する主な意向】

- ・公募要件について、公園全体の指定管理業務を含めた公募が望ましい。
- ・事業期間について、20年は概ね妥当である。

以上